

SAGA DARC



DARCとは？

DARCとは、
Drug（薬物）のD
Addiction（嗜癖・病的依存）のA
Rehabilitation（回復）のR
Center（施設）のC
を組み合わせた造語です。

ダルクは、覚せい剤、有機溶剤（シンナー等）、精神安定剤、睡眠薬、市販薬（咳止め薬や鎮痛剤など）、その他の薬物から開放されるための民間の薬物依存症リハビリ施設です。

全国各地に存在しており、薬物に限定せず各種依存症（薬物・アルコール・ギャンブルなど）の方が、同じ悩みを持つ仲間とのフェローシップの中で回復するために、
「回復するための場所」
「回復するための時間」
「回復している仲間のモデル」
と身体的・精神的・社会的援助を提供し、依存症から回復したい仲間同士によるグループセラピー（ミーティング）を通して、依存症からの回復を手助けしています。

薬物に問題を感じたことはありませんか？

やめたいのにやめられない、

どうにもならないと思ったことは？

薬物依存症は必ず回復できます。

私達と一緒にやってみませんか？

TEL / FAX

0952-97-6766

ADDRESS

佐賀市鍋島3-1-10
コーポ御伽館2F

MAIL

saga-darc@asahinet.jp

WEBSITE

saga-darc.jp

FACEBOOK

facebook.com/sagadarc



ご家族の方へ

佐賀 DARC では薬物依存症者のご家族の方が薬物依存症者との関係を大切にしながら、ご自身の「安全」・「安心」な生活を取り戻すためのお手伝いをしています。
薬物に関することはなかなか話をできる場所が少ないため、ささいなことでもご相談ください。

日中活動事業

障害者総合支援法に基づいた自立訓練事業所 佐賀 DARC ケアセンターでプログラムを行います。核となる1日2回のグループミーティングを中心に、スポーツ、レクリエーション、ボランティア活動など「薬物(またはアルコール、ギャンブルなど)を使わないで今日一日を生きる」事に取り組んでいます。利用者には担当スタッフがつき、定期的にカウンセリングを行います。

ナイトケア事業

病院、あるいは刑務所から直ぐに社会生活に戻った場合、薬物を再使用する割合が高く、社会復帰が困難となる事が往々にしてあります。

そのため回復を手助けするために設けられたグループホーム(共同生活援助事業所)、自立準備ホームで同じ依存症の仲間と共に生活をし、自助グループに通う生活に慣れ、生活習慣を整え、ダルクのプログラムを徹底的に身に付ける事を目的としています。

予防・啓発事業

学校や保健所、福祉事務所などの関係機関及び地域団体等の要請に応じてスタッフが自らの体験を話し、同時にダルクや自助グループの説明を行うなど、講演活動やイベントへの参加、病院へのメッセージにも力を入れています。

パブリックインフォメーションとしては、ダルク主催によるフォーラムを開催し、依存症の問題に関心のある多くの人達とわかちあい、回復のメッセージを伝えることを行なっています。

また、刑務所で行われる薬物離脱指導教育、保護観察所で行われる再犯防止プログラム等に参加し、再犯防止に努めています。

相談事業

依存症者本人、家族、関係者(医療、福祉、教育、司法等)からの相談やお問い合わせに応じています。依存症者本人を対象とした相談では問題を整理し、治療への動機づけをして、医療、全国のダルク、自助グループへと繋げる窓口となっています。家族を対象とした相談では、依存症に関する説明と本人との関係を見つめ直してもらい、家族会や家族の自助グループへの案内、必要に応じて継続して相談を受けられる適切な相談機関を紹介しています。また、佐賀県からの委託を受け電話相談窓口としても対応しています。

養成事業

施設や病院、司法関係、福祉事務所などで依存症と関わる人を対象とした専門家による学習会、相互学習と情報交換の場としての小規模セミナーの開催や、今後の一貫した治療を目的とし、象徴的なケースを分析検討する事例検討会なども定期的に行なっています。

さがセレニティクリニックとの連携

専門医、看護師、精神保健福祉士と毎日顔の見える環境でプログラムを行い、週に1回診察を受けてもらいます。身体と心の緊急時にも対応できるよう常に連携しています。依存症デイケアプログラムを通して、就労を含めた社会復帰を目指し取り組んでもらいます。

肥前精神医療センターとの連携

高度な精神医療を行うセンターの医療関係者と密接に連携しています。緊急時にも入院等の対応が可能な体制をとり、依存症回復に向けて安心して取り組めるよう連携しています。また、薬物依存症外来プログラム(SHARP)や家族教室などにスタッフが参加して入院患者の地域移行支援につながるよう取り組んでいます。そのほか、当法人の理事を精神科医長・依存症治療センター長に務めていただいています。

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
9:30~10:00	掃除						
10:00~11:30	グループワーク ミーティング <small>※木曜日は肥前精神医療センターのシャーププログラムを受けに行くことがあります</small>						
11:30~12:00	昼食準備						
12:00~13:00	昼食						
13:30~15:00	ハウスミーティング	当事者研究	FREEプログラム <small>※スポーツ、温泉、食べ放題、図書館等、利用者が決定</small>	映画プログラム <small>※肥前精神医療センターでミーティングを行うことがあります</small>	FREEプログラム <small>※スポーツ、温泉、食べ放題、図書館等、利用者が決定</small>	各ナイト掃除後 セルフケア	セルフケア
15:00~17:00	セルフケア						
17:00~18:00	夕食						
19:00~20:30	自助グループミーティング						DARCミーティング
~24:00	各ナイトケア(WE DO RECOVER 天祐・鍋島)で就寝						

利用料金の支払困難な方は来所の上ご相談ください。手持ちのお金がなくとも解決方法を考えます。来所の相談は無料です。ご心配なさらずお気軽にご連絡の上おいでください。